

機械器具 06 呼吸補助器
高度管理医療機器 単回使用手動式肺人工蘇生器 JMDN コード 36086000

MPI T-ピース

再使用禁止

【警告】

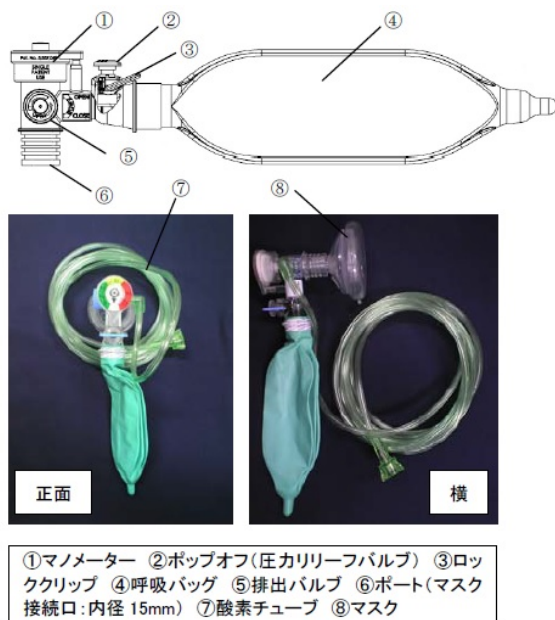
- 1.使用前に必ずテスト肺を使用して作動をチェックし、安全、正常作動を確認してから使用すること。
- 2.本品使用時は、患者の状態を常時モニタリングすること。
- 3.本品使用時は、「警報機能付パルスオキシメータ」を併用すること。
- 4.他の製品と組み合わせて使用する場合は、閉塞等の危険がないか、接続状態を必ず確認すること。

【禁忌・禁止】

- 1.再使用禁止。
- 2.本品は、一人の患者専用で、他の患者と兼用してはならない。
- 3.周囲で火気及びスパークを発生する可能性のある物を使用しないこと。[発火、爆発を誘発する恐れがあるため]
- 4.毒性、可燃性、有害な化学物質やそれを発生させる可能性のある機械の側では使用しないこと。
- 5.ひび割れの可能性があるので、アルコール等の有機溶剤は使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状



構造・構成ユニット

本品は、マスク、呼吸バッグ、マノメーター、酸素チューブから構成される。呼吸バッグの容量は 0.5L、1L、2L の 3 種類がある。

組み合わせは以下のとおり。

製品番号	規格/構成
10-55832	0.5 リットル呼吸バッグ、ポップオフ、10 フィート酸素チューブ付
10-55833	0.5 リットル呼吸バッグ、ポップオフ、乳児用マスク、10 フィート酸素チューブ付
10-55834	1 リットル呼吸バッグ、ポップオフ、10 フィート酸素チューブ付
10-55835	1 リットル呼吸バッグ、ポップオフ、乳児用マスク、10 フィート酸素チューブ付
10-55844	2 リットル呼吸バッグ、ポップオフ、10 フィート酸素チューブ付

機能

- 1.呼吸バッグ容量 0.5L、1L、2L
- 2.指定体重
 - ・新生児 5Kg 以下 (0.5L バッグ使用)
 - ・乳児 5Kg を超え 10Kg 以下 (0.5L 又は 1L バッグ使用)
 - ・小児 10Kg を超え 40Kg 以下 (1L 又は 2L バッグ使用)
- 3.呼気抵抗 1.5 cmH₂O
- 4.吸気抵抗 1.5 cmH₂O
- 5.機械的死くう 6.9ml
- 6.ポップオフ動作時圧力 40±5 cmH₂O
- 7.一回換気量 0～呼吸バッグの容量
- 8.送り込み圧の範囲 0～60 cmH₂O
- 9.換気回数の範囲 0～100 回/分

作動・動作原理

酸素チューブのコネクタを酸素ポンペに接続して、設定した酸素流量でバルブを開く。酸素チューブからの酸素は本器ボディを経由して呼吸バッグを膨らませる。呼吸バッグを手動で収縮させることにより吸気ガスを人工的に肺に送り込む。その際、マノメーターにより吸気ガスの圧力をモニターする。呼気ガスは排出バルブのノブを回すことで排出バルブからの排出を調節することが出来る。

【使用目的又は効果】

本品は、小児への手動による人工呼吸に使用する。

【使用方法等】

使用方法

- 1.使用前に構成部品が揃っていることを確認してください。
- 2.各接続部に緩みがないか確認し、確実に接続してください。
- 3.酸素チューブのコネクタをガス供給源に接続して下さい。
- 4.酸素供給源からの流量を、患者の状態に合わせて適切に調整してください。
- 5.青い排出バルブのノブを時計回り方向に回して全閉鎖にしてください。(完全閉鎖にはなりません)
- 6.ポートにテスト肺を接続し(無い場合は指で閉じて)呼吸バッグを膨らませて使用前確認を行ってください。
- 7.その状態で、流量をチェックし、臨床上必要となる流量と圧になるように青い排出バルブのノブを回して調整してください。
- 8.テスト肺を外し、ポートにマスクを取り付けてください。

9. バッグの膨らみを確認し、一般的に認められている手技に基づいて換気を行ってください。

ガス流量対圧チャート

排出バルブのノブ全開放		排出バルブのノブ全閉鎖	
ガス流量 ℓ/分	圧 cmH ₂ O	ガス流量 ℓ/分	圧 cmH ₂ O
2	0	2	6.5
4	0	4	17
6	0.5	6	30
8	0.5	8	42
10	1	10	57
12	1.5	12	77

測定値はテスト状況での値です。臨床での使用時は異なることもあります。

使用方法に関連する使用上の注意

使用者が臨床の経験と判断に基づき、患者に対し高圧の送気が効果的と判断するとき以外は、毎分10ℓ以上、もしくは40cmH₂O以上にならないようにしてください。

*※ 40cmH₂O以上の圧をかける際は、ロッククリップをポップオフに掛けポップオフを無効にしてください。



【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 酸素供給源には酸素流量計を必ず取り付け、酸素供給量を調節してください。また、酸素ポンプを使用する場合は、減圧弁付流量計を介して接続してください。
2. 本品に破損、傷、部品外れ及び緩み等が見られた場合は使用しないでください。また、使用中に部品が外れる、緩む等が見られた場合は直ちに使用を中止し、新しいものと交換してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

1. 水のかからない場所に保管すること。
2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などを含んだ空気等により悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
3. 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
4. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

株式会社エム・ピー・アイ

*TEL: 03-3451-6501

<外国製造業者>

1. Mercury Medical (アメリカ合衆国)

マーキュリー メディカル

2. Plaxtron Industrial (M) Sdn. Bhd (マレーシア)

プラクストロン インダストリアル